

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21を取得している(2013年度)			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	HP等で取り組みに関する情報を開示している。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電システムを導入、発電事業者として売電している(49kw)							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	間伐材の利用を光熱利用に検討している。												12.2	13	14	15				
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職、贈収賄禁止について周知している。 【予定】行動規範の明文化と研修による周知の徹底を図る。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為に関与禁止について周知している。 【予定】行動規範の明文化と研修による周知の徹底を図る。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	コンプライアンスに基づき、違法コピーや違法ダウンロードの周知と教育を行っている。								8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	各情報の性質を見極め、適切に管理している。 【予定】個人情報保護に関するマニュアル作成と社員への研修による管理体制の強化を図る。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	製造元が明確になっているものを使用している。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	事業活動を経営方針に掲げ、事業協力者と共有している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	設計基準・指針等を基に定められた規格をクリアしている。			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	施工計画書に基づいて施工にあたっている。段階検査を、発注者立会の基礎確認している。											9									
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	使用する資材はリサイクル品を優先使用し、産廃の減量化や再資源にする仕組みを利用している。							6						12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	社会課題の解決のため、引続き継続して地域住民と行政との連携のための活動に努める。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	社会 地域 貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域とのコミュニケーションを心掛ける中で把握し、必要に応じて対応している。 【予定】取り組みの効果測定と改善により、配慮や対応の向上と持続性の確保を図る。					4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域イベントの協賛、福祉施設へのボランティア等で地域貢献に取り組んでいる。 ・県の消防団協力事業所表示制度に加入している					4							11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地域資源である人材を、職業訓練により育成し、就職支援や就職後のフォローアップを行っている。										8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・理念や方針について、常時目に付く方法で共有し、意識付けを行っている。 【予定】経営目標の共有と、それに基づく行動・評価・改善の体制づくりを図る。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守に関し就業規則等に定め、違反等がないよう都度指導を行っている。																				16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・環境事業部が、各事業の社会や環境に及ぼす影響を把握し、計画・実行の要となって全体に働きかける体制を整えている。																				16
38	組織 体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	経営方針をHP等に記載し、情報共有と相互理解を推進している。																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	安全作業活動にて日々の作業開始前に職長と確認している。																				16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	自社の事業活動を評価し、来年度の営業活動に見直し、計画に反映していく。																				16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	具体的な事業継続計画を立案し、経営方針に反映していくよう対策中。											9		11			13	13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	事業承継プロセスを立案し、若手雇用を積極的に推進し、事業を将来につなげる技術の伝承を行うべく対策中。											8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】
<ul style="list-style-type: none"> ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 <p>また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。</p> <p>（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）</p>